

---

# Et Voilà!

2019年9月29日号 (第13号)

---

## 【10月から受け入れ縮小のお願い】

人手不足と働き方改革に対応するため、10月からの依頼の受け入れをいくらか縮小します。

おぐのあかりでは、すでに日曜祝日には、18:00便を最終として送るようにしました。今後は、土曜も18:00便を最終にしたり、朝9:00迎えを10:00に遅らせていただく場合もあるかもしれません。おふるも、入れる日が減ることをお伝えしてあります。

10月22日(火)は、今年だけ「即位礼正殿の儀の日」として祝日ですが、火曜日は、もともと休みにしている職員が多いため、ふだん火曜を利用されていない方のご利用はお断りしています。

9月から11月にかけては、運動会や施設公開、文化祭などの代休のため、月曜に学校や通所施設が代休になることが多くなります。今までは何とか受け入れていましたが、それも制限せざるを得ないかもしれません。

在宅の方の場合も、6時間～10時間連続して支援に入っているケースがありますが、利用者さんによっては、終了時間を早めたり、3～4時間でいったん区切り、間をあけて再度支援に入るようにすることもおねがいであります。

このような変更について、不満に思われる方も少なくないと思います。

しかし、現状のまま利用車の皆さんの要望にすべて応えようとしては、従業員が疲弊してしまいます。無理をして、事故を起こしたり、けがをしては、元も子もありません。

申し訳ないのですが、これまで通りの時間をヘルパーに支援してもらう必要のある方には、相談員さんに他の事業所を利用できないか相談されることを勧めています。

今後は、グループホーム入居者や入居予定者を第一に支援していくことになると思います。

\*\*\*\*\*

## 【エレベーター部品交換・修繕】

おぐのあかりが2006年、スマイルおぐが2011年が竣工し、そろそろいろいろなところの修繕が必要になってきました。

先日、エレベーターの定期保守点検を受け、部品の交換、修繕にかかる費用の見積もりが届きました。非常用バッテリーや煙が漏れ出ないようにするパッキンのようなものなどは定期交換が必要です。スマイルおぐで約40万円、サニーおぐで約20万円でした。

その前にも、おぐのあかりのエレベーターに、扉が開いているときには動かないようにする装

置(戸開走行保護装置)に40万ほどの見積もりが来ました。

2006年に港区で、高校生が自転車を押しながらエレベーターを出ようとしたところ、扉が開いたままエレベーターが上昇し、かごと外枠に挟まれて死亡するという事故が起きました。その後、建築基準法が改正され、扉が開いているときには動かないようにしなくてはならなくなりました。もともとそのようになっているのですが、2重の安全対策をとることになったのです。

スマイルおぐやサニーおぐの建設時には改正

後だったので、この装置はついているのですが、おぐのあかりは改正前のため装置が付いておらず、今回つけることになったのです。

さらに、10数年に1回はロープの交換も必要になるそうで、それには100万円近くかかるそうです。

10階建て50世帯のマンションなら、それを50等分して管理費の一部として徴収していることでしょう。しかし、おぐのあかりなどのように、5~6人の入居者で20万円から~100万円の費用では、かなり割高になります。施設側が持つにしても、入居者さんに分担していただくにしても、けっこうな負担です。

いま、共益費で月2万円いただいているのですが、今後も定期的に修繕・交換が必要となると、値上げもやむをえません。これから先には、エレベーターだけでなく、外壁の塗り替えもあります。

それにしても、重度の方のグループホームにはとてもお金がかかります。

車いすの人が移動しやすいようエレベーターを設置したり、トイレや浴室・脱衣所を広くしなくてはなりません。跳びはねて大きな音を立てたり、大声をあげる人もいるので、音が響いたり漏れないように、鉄筋や鉄骨コンクリート造りです。それでも時々近所の方から苦情を受けることがあります。

また、障害区分4以上の方ばかりなので（と

いうよりほとんど区分6）スプリンクラーも設置しなくてはなりません。

グループホームでも、中軽度の人たちのグループホームと、私たちのような重度の方たちのグループホームでは、建設費で3~4倍の差があることでしょう。（中軽度2500万円、重度1億円として。土地は除く）その上、エレベーターの保守、部品交換、修繕で、これだけの費用がかかるのでは、重度身体障がい者向けのグループホームを建設し運営しようと考えるところは、なかなか出てこないでしょう。

建設の際には、東京都や区からもいくらか補助が出ますが合わせて2000万円くらいです。中軽度のグループホーム建設にはたいへん大きな比重を占めるのですが、重度の人向けでは5分の1くらいにしかならず、自己資金や銀行借入などの負担が大きいままです。

建設時の補助金の上乗せも必要ですし、建設後のエレベーターの保守・修繕等への補助も望まれます。

ちなみに、都内では、事故が起きた港区や新宿区などは、戸開走行保護装置の設置費用を補助しています。残念ながら荒川区にはありません。来年度予算は間に合いませんが、再来年度予算に向けて、各方面に働きかけていきたいと考えています。

\*\*\*\*\*

## 介護スタッフ大募集!!

**正社員 月給:22万~30万円以上**

**時給:1000円~1300円**

**1夜勤19,000円~(16:00~翌10:00)**

**社会保険完備 交通費(自転車を含む)支給**

**土日出勤、夜勤のできる人、大歓迎**

**身体介護、家事援助、移動支援、通院支援、送迎**

**障害児タイムケア（障害のある子どもたちのお世話と遊び相手）**

**グループホーム(早朝、日中、夜間、宿泊勤務)**

\*\*\*\*\*

発行・編集：川口仁志

特定非営利活動法人あふネット

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-30-4 富田ビル1F 03-3809-8500

合同会社あふまん